公安委員会 説明資料№. 1	第56回全国白バイ安全運転競技大会の開催について	令和８年９月３日 交通局

１　大会の目的

白バイ乗務員の運転技能を向上させ、受傷事故の絶無を期するとともに、その士気の高揚を図り、もって道路交通の安全の維持に資する。

２　開催日

令和８年10月10日（土）、11日（日）の２日間

３　開催場所

自動車安全運転センター　安全運転中央研修所（茨城県ひたちなか市）

４　大会日程及び競技種目

(1) 10月10日（大会１日目）

○　バランス走行操縦競技（男性Ａ競技及び女性競技）

○　トライアル走行操縦競技（男性Ｂ競技）

(2) 10月11日（大会２日目）

○　不整地走行操縦競技（男性Ａ競技）

○　傾斜走行操縦（スラローム）競技（男性Ｂ競技及び女性競技）

５　参加選手（135人）

(1)　男性の部（91人）

45都道府県警察及び皇宮警察

(2)　女性の部（44人）

34都道府県警察

６　参考

大会	開催年	第１部			第２部		
		第１位	第２位	第３位	第１位	第２位	第３位
第51回	令和３年	福岡	茨城	兵庫	熊本	大分	愛媛
第52回	令和４年	警視庁	茨城	兵庫	愛媛	静岡	岡山
第53回	令和５年	埼玉	福岡	警視庁	石川	三重	島根
第54回	令和６年	兵庫	警視庁	大阪	高知	奈良	愛媛
第55回	令和７年	警視庁	兵庫	愛知	熊本	山梨	高知

公安委員会 説明資料№. 2	運転技能検査の見直しに関する有識者検討会の報告書等について	令和８年９月３日 交通局

１　有識者検討会の概要

運転技能検査合格者の受検後の交通事故等に係る追跡調査の結果等を踏まえ、「運転技能検査の見直しに関する有識者検討会」を開催し、運転技能検査の内容の充実に係る方向性等について幅広い観点から検討を行い、その結果を報告書に取りまとめた（令和８年７月から８月までの間に計３回開催）。

２　報告書の概要

⑴　運転技能検査の内容の充実等

ア　内容について

高齢運転者はアクセル・ブレーキの踏み間違いによる交通事故が多いことを踏まえ、アクセル・ブレーキのペダル操作の正確性を確認するため、運転技能検査の課題に「方向変換」を追加する。

イ　実施方法について

追跡調査の結果を踏まえ、運転技能検査の減点項目に「安全不確認」を追加するとともに、一時停止をせずに交差点に進入する「一時不停止（大）」に係る減点基準（減点点数）を引き上げる。

⑵　その他

運転技能検査の対象者の見直しや教育との連携、運転技能検査の結果を踏まえたサポートカー限定免許の付与、繰り返し交通事故を起こす者への対策等に係る意見があったところ、これらについては、交通事故の更なる分析、技術の進展、教育の効果等を踏まえつつ、高齢者の移動手段の確保にも配意しながら、引き続き検討を進めるべきである。

３　今後の対応

有識者検討会の報告書の内容等を踏まえ、道路交通法施行規則（昭和35年総理府令第60号）の改正等、高齢運転者による交通事故防止を図るために必要な措置等を講ずることとする。